

栃木県立宇都宮工業高等学校 J R C 部の活動方針及び年間活動計画等

顧問名	◎田中 育子・木村 幸恵・ウィン 栄子	
目標	○青少年赤十字の実践目標のもと、生命と健康を大切にし、人間として社会のため、人のために尽くす責任を自覚しつつ行動に移すことのできる姿勢を養う。 ○ボランティアや青少年赤十字の活動に参加することで、広く世界の青少年を知り、なかよく助け合う精神を養う。 ○青少年赤十字の態度目標に基づき、活動を通して、生徒が自ら気づき、考え、実行しようとする主体的な態度の育成を目指す。	
活動方針	○生徒の自主性を重んじ、相互理解のうえ、協力して活動できるようにする。 ○青少年赤十字の実践目標と態度目標を常に念頭に置き、目標達成となるような効果的な活動を行う。 ○ボランティア活動を通して、生徒間や交流する方々との望ましい人間関係の構築に配慮する。 ○活動する場所の環境に留意し、体調の確認や熱中症計の利用、感染症対策を講じ、活動状況をこまめに把握することで、生徒の健康に配慮する。	
休養日	○原則として年4回の交流活動や青少年赤十字の行事の参加、不定期の各種団体との活動や校内での活動日以外。 ○長期休業中も、学期中に準じた扱いとする。	
活動時間	○1日の活動時間は、原則として、平日は2時間以内。（不定期） ○定期試験初日の1週間前から定期試験実施期間（最終日を除く）は活動を行わない。ただし、当該期間において交流等に参加する場合は、校長の承認を得て活動することもある。	
月	参加予定大会等	その他
4月		○部活動紹介
5月	○「緑の募金」回収協力 ○「青少年赤十字」に登録	○フルタブ換金
6月		○地域のボランティア活動（未定）
7月	○富屋養護学校との交流	○地域のボランティア活動（未定）
8月	○2023うつのみや花火大会ボランティア参加	○地域のボランティア活動（未定）
9月		○地域のボランティア活動（未定）
10月		○学校祭準備
11月	○宇工祭参加 ○富屋特別支援学校との交流	○地域のボランティア活動（未定）
12月	○「歳末助け合い募金」協力	○地域のボランティア活動（未定）
1月		○地域のボランティア活動（未定）
2月	○ジャージ回収作業	○地域のボランティア活動（未定）
3月		